

千秋美術館企画展

香りの器

高砂コレクション

7月17日(土)

9月5日(日)

観覧料

一般1,000円(800円)
大学生800円(640円)
高校生以下無料

()内は前売り、20人以上の団体割引、障がい者割引、県立美術館との相互割引料金

前売券販売所

千秋美術館 / caoca広場
さきがけニュースカフェ
県庁地下売店 / カフェ光風
ローソンチケット(Lコード: 22412)
セブン-イレブン

前売券
販売中



人類の誕生とともに始まる香りは、人間の感覚にさまざまな作用を及ぼし、暮らしを豊かに彩る、なくてはならない存在です。

古代オリエントの香油壺から、ヨーロッパの宮廷文化を華やかに彩った陶磁器やガラスで作られた香水瓶、日本の伝統文化である香りを聞く香道の道具類や、漆工、陶磁などによる贅を極めた香炉、香合まで、香りの器は多種多様を極めます。

本展では、日本の香料業界の草分けとして、1920年に創業した高砂香料工業のコレクションから、古今東西の香水瓶、香道具の名品約230点を厳選し、奥深い香りの歴史と文化を紹介します。

問い合わせ▶千秋美術館 ☎(836)7860

作品(いずれも高砂コレクション)

- ①ルネ・ラリック 香水瓶「ユーカーリ」1919年
- ②ルネ・ラリック 香水瓶「カランダル(モリナール社)」1937年
- ③田口善國 紅蘭蒔絵螺鈿香炉 銘「花の薫」1994年

*新型コロナウイルスの影響により、中止または変更になる場合があります。会場での感染予防対策にご協力ください。